

冬の地震への備え

昨年9月に発生した「平成30年北海道胆振東部地震」では、道内各地でさまざまな被害がありました。もし、この地震が冬に発生していたとしたら、被害はさらに大きくなったと考えられています。

冬の地震には、夏とは異なる対策が必要です。揺れによる屋根からの落雪やなだれ等を想定した避難経路の確認、暖房器具による火災など二次災害の防止、ポータブルストーブ（電池式）や毛布、カイロなど防寒用品の備えが必要となります。

大きな地震が発生した場合には、「緊急地震速報」が発表されます。「緊急地震速報」をテレビやラジオ、携帯電話などで見聞きしたときは、「あわてずに、まず身の安全を確保する」ことを心掛けましょう。

お問い合わせ先：稚内地方気象台 電話：0162-23-2679

冬期火災予防運動

北留萌消防組合では、全国各地で住宅火災により死傷者が発生している現状から『冬期火災予防運動』を実施します。住民一人一人に火災の恐ろしさを認識していただくとともに、出火の絶無と火災による死傷者の発生を未然に防止するため防火に努めてください。

実施期間 平成31年2月15日(金)～2月26日(火)

統一標語 『忘れてない? サイフにスマホに 火の確認』

※期間中、1人暮らしの高齢者宅（65歳以上）を訪問し、防火査察および避難経路確保のための除雪を実施する予定です。

お問い合わせ先：北留萌消防組合消防署 幌延支署 電話：5-1159

地域おこし協力隊通信

vol.38

皆さま、お元気でいらっしゃいますか？ 地域おこし協力隊の青柳です。昨シーズンより積雪が少ないような感じがして、歩くのも車での移動も楽です。

毎年恒例となった、栃木県の男性主催の糠南駅での早朝からのクリスマスパーティーが12月24日に開催されました。幌延駅6時集合、6時21分発名寄行普通列車に、過去最高の約60名の参加者が乗車。糠南駅6時47分到着。先発の参加者数名、警備役の幌延駅長他2名のJR職員さん、役場職員1名と自分でお迎えをさせていただきました。外気温マイナス5度と、緩い環境の中、今年も韓国から現役の鉄道員がケーキを持参して参加。TVや新聞社のインタビューを受け、韓国にはこんな素敵な秘境駅は無いよと絶賛されていました。今回も主催者より協力要請をいただき、公用車2台を確保して厳寒時避難場所の提供と、JR北海道様による警備体制の補助をさせていただきました。町内からは糠南駅除雪パートナーの千葉氏より、豚汁の炊き出しをしていただき、南幌延駅除雪パートナーの鎌田氏も列車を利用して参加され、カマクラや雪のテーブル作りなど、パーティーを楽しんでおられました。JR職員さんと参加者の交流も行われた様子で、事故や危険も無く無事にパーティーが終了。ほとんどの参加者が10時2分発稚内行普通列車に乗車、糠南駅を離れました。

たくさんの方が、幌延町を訪れリピーターになっていただける、このような催しが今後も開催されることを願っています。

